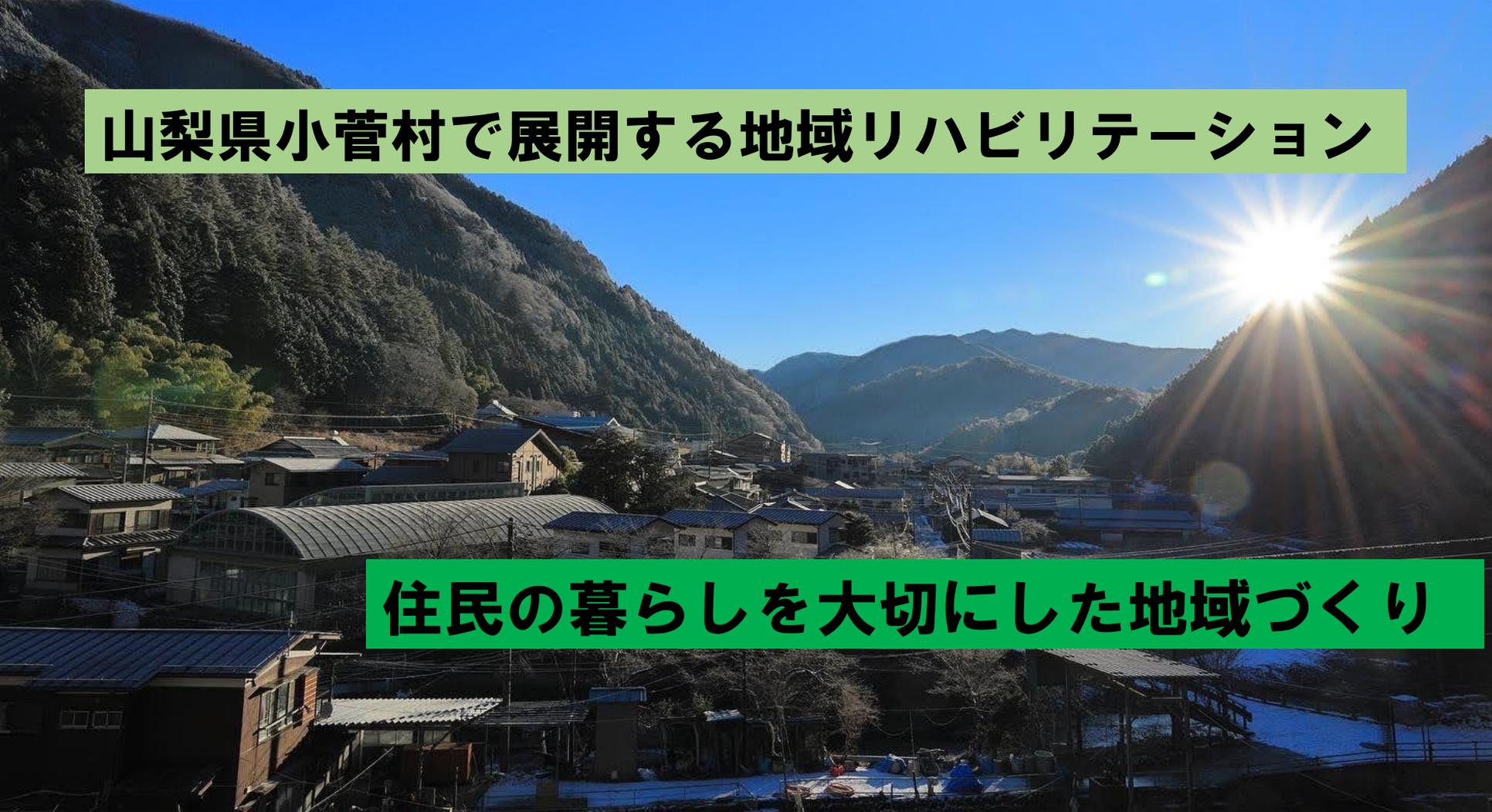


リハビリテーション・ケア合同研究大会2021
地域包括ケアシステム構築を目指した市区町村レベルでの地域リハビリテーション支援体制
—市区町村が求めるもの、専門職が支援すべきもの—

山梨県小菅村で展開する地域リハビリテーション

住民の暮らしを大切にした地域づくり



望月理香子 保健師・看護師・生活支援コーディネーター

「医療資源が乏しく、医療機関まで遠い小菅村で働くには、
実践的な看護を身につけたいと・・・」

⇒山梨県立中央病院 看護師 3年間勤務

小菅村役場 保健師 13年勤務

⇒一人設置

保健衛生、感染予防、健康づくり、介護予防、障害福祉、
児童福祉・高齢者福祉・介護予防・地区組織活動等

子どもから高齢者までの業務

上野原市立病院 保健師 3年勤務

⇒地域良連携室の立ち上げ～

小菅村社会福祉協議会 看護師→保健師 8年目

⇒はじめはデイサービスの看護師として・・・

⇒5年前から地域支援



山梨県小菅村について



村の面積 5,278ha (95%が森林)

人口 693人

山梨県小菅村は、東京都を横切る
多摩川の源流部にあり

高齢化率

46.5% (令和3年度高齢者福祉基礎調査より)

多摩源流

と呼ばれています。

源流の澄んだ川と緑豊かな山々に囲まれ、
昔ながらの文化と景観を守る小菅村は、
まさに日本の原風景です。

高齢世帯

20%

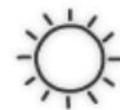
緑豊かな山々に囲まれた小菅村

小菅村の社会資源

医療機関：国保診療所 1 か所

介護事業所：通所介護事業所（社協） 1 か所

地域包括支援センター（社協）：1 か所



小菅村の実状

- 商店（日用雑貨等）は、村内に2店舗のみ
- 食料品は、主に移動スーパーや畑の野菜
- 最近ではドローン×運輸業界による買物代行
- 衣料品・家電等を販売店はない
- 若い人は車で30分以上かけて買い物へ
- 小中学校 各1校
（児童生徒は、学年平均4人程度）
- 村内公共交通は、バスのみ
（村外へのバスは一日3便程度。
村内は村営デマンドバスがある）



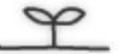
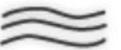
小菅村の特徴

- 小規模な村であるため、地域のことが見えやすく、状況も把握しやすい。村民同士の見守り体制や支え合いも多くみられる。
- 中高年者の持ち家率は高く、自分の家に住み続けたいと考えている高齢者が多い。
- 移住施策に取り組んでおり、近年移住者（若者・子どものいる世帯等）も増加している。



話のPoint

- **小菅村社会福祉協議会**
(小菅村地域包括支援センター) が大切にしていること
- **セラピストに期待すること**
- **現在の取り組み (最後に写真で紹介)**



小菅村社会福祉協議会 (小菅村地域包括支援センター) が 大切にしていること



法人理念

住民が安心していきいきと
暮らし続けていける村の拠り所となる

住民に寄り添い、困りごとや心配ごとの解決・解消に向けて一緒に考え支援します。住民の皆様が自分らしく安心して暮らして行くことができるよう、必要としていることを繋げる、「かすがい」になれるように努力して参ります。

大切な① 訪問相談の展開

- 足を使って、各家庭を周る
- しっかり話を聴いて、ニーズを拾い上げる
- 生活から暮らしへ展開する
- セラピストも同行する

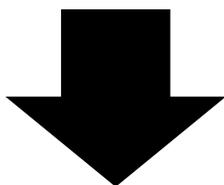


日常の関係づくり

「困った」「助けて」の言える関係
情報が届く関係
協働できる関係



ひとりひとりのニーズを大切にする



地域の課題 村の課題

村長さん・・・
このように時々集の
い場に現れて「声」
をきいてくれます。



その人らしい暮らしの実現

住民一人ひとりの価値観を重視した暮らし
ただ生活するのではなく、つながって支えあう関係づくり



大切事② 制度にとらわれずにつながる

- 事業展開が目的ではない
- 限られた資源につなげる
- でも資源（想い）は無量大



小菅村社会福祉協議会（地域包括ケア部）の主な事業 地域包括支援センター

- 相談・訪問
- 介護予防普及啓発事業
- 認知症関連事業
- 生活支援体制整備事業
- 生活支援サービス
- 地域ケア会議
- 地域リハ活動支援事業
- 地域介護予防活動支援事業
- ひきこもり支援
- 生活困窮者支援・就労支援
- 試行的事業……………等々

事業の実施が
目的ではない

つながり～協働

連携と想いの共有

人と人 人と地域 人と場 人とモノ
人と情報 人と資源 人とコト・・・etc



セラピストに期待すること (支援してもらっていること)



①ひとりの人として…
地域で暮らすその人を想う

対等な関係

専門職が「良かれ」と思うことがベストではない

暮らしづくりの主体(主役)は住民

→それを支える私たちは、側面的に支援



②その地域を知って地域を想う

～仲間意識・こんな村にしたい～

♡ 想い ♡ 心 ♡ をつなげる



地域を全体的にとらえる

③ つながりを広げて 生き方・暮らしの選択の幅を広げる

**保健福祉・医療分野に限らず
いろいろな分野とつながる**



人や活動のコーディネート

